

市議会議員 高井曾市氏ご逝去

市議会議員高井曾市氏（六九〇能登）は、八月二十五日午前二時二十八分肝臓ガンのため逝（せい）去されました。
同氏は、昭和二十五年旧白根町議に初当選以来、今日にいたるまでの二十六年間、議会人として地方自治の伸張と住民福祉の向上に努力し、多くの功績を残されました。

功績をたたえ表彰

議員在職中には、総務文教常任委員長や社会建設常任委員長にも選ばれ、このほか新潟県都市計画地方審議会委員、白根商工会総代を務めるなど、活躍されてこられました。
市では、高井曾市氏の功績をたたえるため『市はう賞規則』にもとづき表彰。二十七日の告別式の席上、吉沢市長から遺族に表彰状が贈られました。

まちのわだい



もうすぐ操業 和泉の亀田製菓

市が開発を進めている、和泉の工場団地に、亀田製菓白根工場が建設中です。
五十五年までに六万平方メートル敷地に、四十三億円の整備費を投入。従業員九百五十人、年間生産額百五十億円をめざす大工場です。
現在、進められている工事はその第一期目——すでに九割が完了し、今月からの操業開始をめざしています。敷地内は広く緑もふんだん。噴水もあるモダンな工場がもうすぐ誕生です。

106歳の佐藤さんから便より

県の最高齢者、佐藤増太郎さん（百六〇新発田市）が、上道湯の佐藤助作さん宅の出身ということがわかり、地元で話題となっています。
このきっかけは、佐藤さんが市へ寄せた一通の手紙から。「旧庄瀬村の忠魂碑を建立する際、その碑銘を書くときすずりの墨をすった——今でも、碑はあるのだろうか」といったもの。今年はお正月に碑も補修され「佐藤さんによる返事ができる」と、関係者は話していました。

市民文芸

〈川柳〉 白根川柳文芸会

泥棒も手帳のメモに余罪ばれ
米野光雄
ブラック手帳ひそかに乗った高官名
後藤マサノ
簾垂れ越しゆかたの妻が別に見え
大井義雄
その先はほかす傷つく顔があり
高橋祐四雄
酔いどれも祭の手帳で酔いがさめ
庭山久作
虚像という仮面で素顔覆うスタ
長井徳市
肩書きの教だけ妻に借りが出来
今井七郎
海水着姿の女房に年齢を知る
本間吾郎
古傷がうすく手帳を未だ持ち
成田吉子
建て前の棟梁土産で上気嫌
山崎 甲
建て前に内助の功をそっとほめ
吉川 彰
川柳を作って妻の誤解増し
藤崎 実
乗っ取り機名簿隅まで見て安堵
中村尚治
ビールまた冷やし忘れた妻叱り
保科盛広

釣人のマナーを望む!!

（鷺巻桜町・主婦）

私たちの住宅付近は、ヘラブナ釣り週末にはたくさんの方が出かけてきます。
レジャーを楽しむのはよいですが、朝の三時から話しかけ、車の音が聞こえ、ゆっくりに眠っていられます。とくに金、土、日曜日はゆうつです。

保育料の格差をゆるくして



保育料が高くてこまります。低額の人より三倍以上も高く、おもしろくありません。最高と最低のひらきをもっと減らしてほしい。（ハガキで市長と話そうから）

国の基準にそって算定

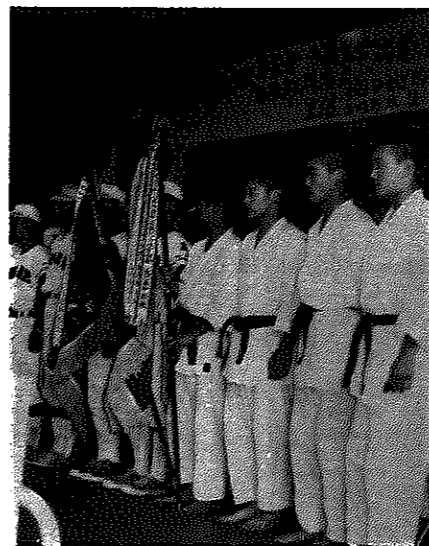
保育料は、一人あたりの幼児を保育するのに必要な経費として、定められた国の基準にそって計算されます。その基準は、

▼A階層——生活保護を受けている世帯
▼B階層——A階層を除き、前年度の市民税が課税されなかった世帯
▼C階層——A、B階層を除き、前年度の所得が課税されなかった世帯
▼D階層——A、B階層を除き、前年度の所得が課税された世帯——

第一中柔道部・野球部 県代表として善戦

8月19、20日、東京の講道館と駒沢球場で行われた「全国中学生柔道大会」と「関東中学生野球大会」に、新潟県代表として第一中学の柔道部と野球部が出場しました。

野球部は、1回戦で神奈川県松浪中と対戦、2対2のまま延長にもつれ込み、12回裏、力つき3対2で惜敗。一方、柔道部は、予選リーグで千倉中（千葉県）、王子中（大分県）と対戦。両校を見事に取りベスト16に進出。決勝トーナメントでは、東海中（愛知県）と対戦、2対1で敗れましたが、敢闘賞を受賞しました。



苦しさを乗り越え……

人、サラリーマンなど、その職業も収入額もいろいろです。当然それぞれにかかる税金の課税方法もちがうわけであつたおっしゃるような差もでてくるわけです。
なお、福祉事務所では、園児のいる家庭へ、保育料の基準額表を配布してあります。



戸頭団地（三十六世帯）
住宅難の解消と将来、本市が新潟市のベッドタウンになるであろうという計画から、県住宅供給公社が造成し、三十二年の春ころから、建て売り分譲をしたところ。
暑い夏の夜には、中之口川から吹く川風はこちよく、浄水場の夜景を見ながらの夕涼みはまた格別とか。
堤防ぞいには町内で整備した遊び場もあり、楽しい親子のふれ合いの場となっています。